

2020年1月29日

新型コロナウイルスによる肺炎の発生と対応について【談話】

サービス・ツーリズム産業労働組合連合会
事務局長 石川 聡一郎

1. 外国人患者への対応について積極的な情報提供を

1月29日現在、日本国内でも新型コロナウイルスによる肺炎の感染例が7件確認されている。今後の感染拡大にそなえ、政府は正確な情報収集と発表をおこなう必要がある。また、訪日旅行者をはじめとした外国人の発症にそなえ、言語の翻訳など外国人患者への対応について、政府は医療機関や地方自治体への情報提供・周知に留まることなく、多くの外国人旅行者と接する宿泊施設をはじめとする観光関連施設にたいしても、早急かつ積極的な情報提供をおこなうよう求める。

2. 相次ぐ予約キャンセルをうけ事業継続への対応を

中国政府は国外への団体旅行を1月27日から停止することを決定した。これに伴い、日本各地では、宿泊施設をはじめとする観光関連施設での予約キャンセルが相次いで発生している。今後、事態の長期化も想定されるなかで、観光関連施設は事業の継続が危ぶまれる深刻な状況にある。政府は雇用確保を中心とした事業の継続にむけて、速やかに現場の実態把握をおこなうよう求める。

以上



サービス・ツーリズム産業労働組合連合会(サービス連合)

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町9-6 坂町Mビル2階

Tel:03-5919-3261 Fax:03-5919-3264 URL:<http://www.net-stu.com>